

Market eyes No.70

Daiwa Asset Management

『豪ドル』の相場環境

- 2012年の豪ドル相場(対米ドル)は『**堅調な経済**』が**下支え**となる一方で、『**軟調な商品相場**』が**下押し圧力**となり、通年ではボックス圏の横ばい相場が続いた【図表1】。【図表2】はIMF(国際通貨基金)の経済成長予測である。先進諸国が景気回復に手間取る中で、豪州は2013年も3%成長を維持する見通しである。堅調な経済は引続き豪ドルの**下支え**となりそうだ。
- 2012年の商品相場は世界経済の減速から軟調な展開が続いたが、2013年の世界経済は回復が予想されている【図表2】。グローバルPMI総合指数*は2012年後半から回復基調に転じている【図表3】。世界経済の回復は商品相場の好転に繋がり、豪ドル相場の**下押し圧力が軽減**されることになる。
- *PMI(購買担当者指数)は景気の先行きを示す指標のひとつで、通常50を上回ると景気拡大を示唆する。
- 世界経済を牽引する『中国』『米国』では景気回復の兆しが表れている。中国の製造業は2012年の景気減速局面で在庫調整に動いた。豪州最大の輸出品目である鉄鉱石の中国の在庫は9月以降、急速に減少し、2010年の水準にまで低下した【図表4】。在庫調整が進む中で、鉄鉱石価格は9月の安値から65%反発している【図表4】。
- 2013年の米国経済は『住宅価格』『株式市場』の回復による資産効果で個人消費の拡大が期待される。米国自動車販売台数はリーマン・ショック前の水準にまで回復してきた【図表5】。商品相場は回復に向けて環境が整いつつあり、**豪ドルの上昇要因**になりそうだ。

【図表2】 実質GDP成長率(前年比)の推移
(2012年以降は見通し)

	2011	2012	2013	2014
世界	3.8	3.3	3.6	4.1
先進国	1.6	1.3	1.5	2.3
豪州	2.1	3.3	3.0	3.2
米国	1.8	2.2	2.1	2.9
ユーロ圏	1.4	-0.4	0.2	1.2
日本	-0.8	2.2	1.2	1.1
英国	0.8	-0.4	1.1	2.2
カナダ	2.4	1.9	2.0	2.4
新興国	6.2	5.3	5.6	5.9

※先進国は「Advanced economies」、新興国は「Emerging market and developing economies」のデータを使用。
(出所)IMF「World Economic Outlook Database October 2012」

【図表1】 豪ドル(対米ドル)とGSCI商品指数の推移



【図表3】 グローバルPMI総合指数

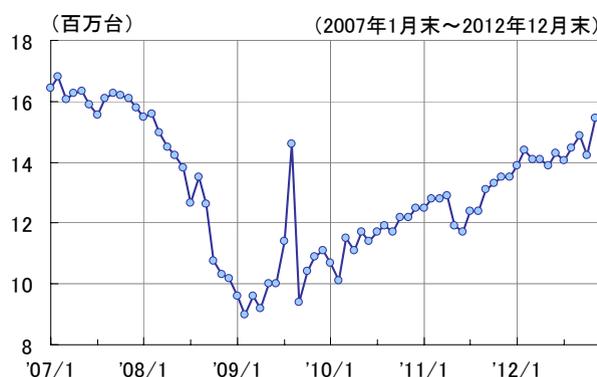


【図表4】 中国 鉄鉱石在庫と価格の推移



* 豪州の中国向け鉄鉱石輸出価格は、2010年9月からデータ発表開始。

【図表5】 米国自動車販売台数(季節調整済、年率換算)



(出所)ブルームバーグ

投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第 37 条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は**大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております**。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 3.675% (税込) です。
換金手数料	料率の上限は、 1.26% (税込) です。
信託財産留保額	料率の上限は、 0.5% です。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用 (信託報酬)	費用の料率の上限は、 年2.121% (税込) です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書 (交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドのリスクについて

ファンドは**値動きのある有価証券等 (外貨建資産には為替リスクもあります)**に投資しますので、**基準価額は大きく変動します**。したがって、**投資元本が保証されているものではありません**。信託財産に生じた利益および損失は**すべて投資者に帰属します**。投資信託は**預貯金とは異なります**。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書 (交付目論見書)」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆ 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として 大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申し込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書 (交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆ 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。
- ◆ 当資料で使用している、S&P GSCI 商品指数はスタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービスーズ エル エル シーの登録商標です。